

「くはまぎん」SDGs医療・福祉応援私募債」を通じた寄付について

コンコルディア・フィナンシャルグループの横浜銀行（代表取締役頭取 片岡 達也）は、「くはまぎん」SDGs医療・福祉応援私募債」（以下「本私募債」）（※）を通じて、神奈川県「かながわコロナ医療・福祉等応援基金」（以下「本基金」）に寄付しましたので、お知らせします。

本基金は、新型コロナウイルス感染症対策のために医療・福祉・介護の現場で働く方や、そうした方々を支えるボランティア団体などを支援するために神奈川県が設置した基金です。本私募債は、お客さまによる私募債の発行を記念して、横浜銀行が発行金額の0.1%相当額を本基金に寄付する商品です。今回、多くのお客さまからのご賛同をいただき、私募債取扱総額（2021年10月から2022年3月まで）の0.1%にあたる376万円を寄付しました。なお、SDGs医療私募債の発行を通じた寄付は4回目で、これまでに本件を含めて総額1,330万円を寄付しています。

神奈川県と横浜銀行は、2018年12月に「SDGs推進に係る連携と協力に関する協定」を締結し、地域経済を担う県内中小企業への経営アドバイス・情報提供や神奈川県との協働施策を進めており、SDGs医療私募債はこの取り組みの一環です。

横浜銀行は、今後も持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けて、地域社会の発展に貢献していきます。

（※） 私募債は、少数の投資家が直接引き受ける社債のことで、上場企業から非上場企業まで幅広く利用されている企業の資金調達方法のひとつです。

【本寄付の概要】

寄 付 金 額	376万円（下記私募債取扱総額の0.1%相当分）
私 募 債 取 扱 総 額	37億6,000万円（2021年10月～2022年3月発行分）
寄 付 先	かながわコロナ医療・福祉等応援基金

【参考】

これまでの寄付総額	1,330万円（2020年7月～2022年3月発行分）
-----------	-----------------------------

以上

本件に関する照会先（報道関係）

横浜銀行 総合企画部コーポレートコミュニケーション推進室 TEL：045-225-1141